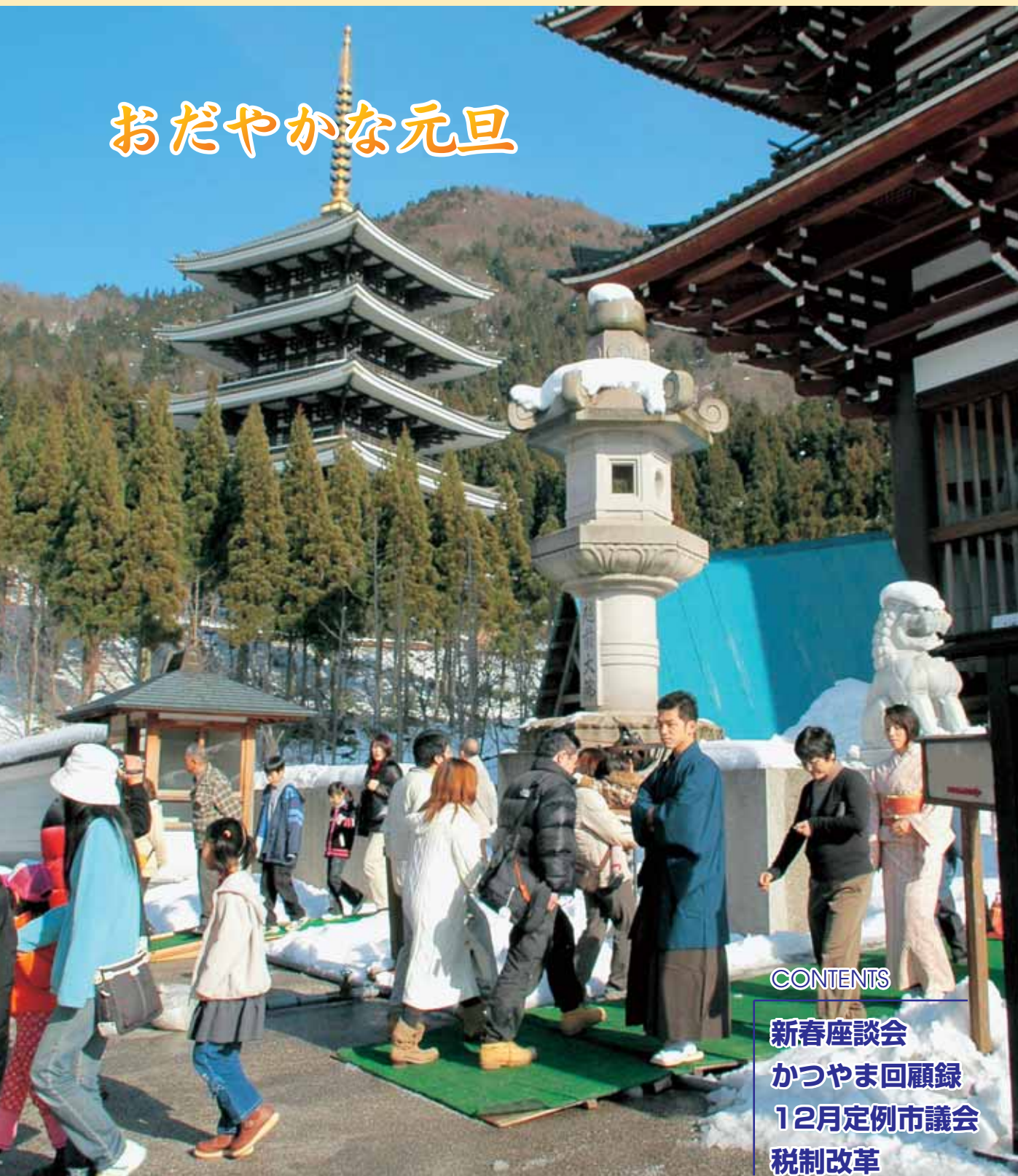


おだやかな元旦



CONTENTS

- 新春座談会
- かつやま回顧録
- 12月定例市議会
- 税制改革

歴史の散歩道

(73)

神明神社社務所 元成器堂講堂

昭和四十七年
市有形文化財指定

社務所は、元勝山藩の藩校の成器堂講堂を移築したことで知られている。成器堂は天保十二年（一八四一）、藩の人材養成を目的に勝山城三の丸西側に開校、当初は読書堂といったが、二年後の天保十四年、中国「礼記」の「玉不琢不成器」（人は修業を積まねば立派な人物にはなれない）にならって、成器堂と名付けた。敷地は、一千坪で表門・講堂・演武寮・素読寮・文庫・客寮・寄宿舎・裏門など建ち並び、学生は百二十人ほど、二十人は寄宿舎にいたといわれる。校舎は七十二名にも及ぶ町民などの寄付によって弘化四年（一八四七）には完成し、士族の子弟はもちろん町人の子弟も受け入れたという。

講堂には孔子像（現在は教育長室に保管）を祀り、春秋二回釈菜の式典を行い、藩主も参列した。また、藩内外の学者による重要な講義が行われた場所である。

明治五年（一八七二）、学制によって講堂は成器小学校の講堂として同四十三年まで存続したが、同四十四年神明神社に移築された。

勝山市では平成十六年に「勝山市近代化遺産と町家・町並み等調査」を行っているので、この調査を担当された福井工大吉田純一教授の報告書の中から神明神社社務所の箇所を掲載する。



▶孔子像

元成器堂の講堂



「元講堂の建物は入り母屋造り、赤瓦葺き、平入りの建物で、桁行八間、梁間四間半、正面に入り母屋の玄関（式台）が張り出している。建坪は約四十坪、大屋根と玄関の鬼瓦には小笠原家の家紋の三階菱がみられる。柱や梁などの骨組みに大きな変化はみられず、ほぼ講堂の状態を遺し、屋根の形や窓（武者窓）など外観の様子も変わっていないという。ただ、内部の間取りは違っており、現在は玄関を入った正面の十二畳間とその左の八畳間構成になっているが、柱や鴨居・長押・天井などの痕跡をたどっていくと、以前は十一畳間を主室とし、その左右と前方に一間幅の畳廊下がコの字形にまわっていたことがわかる。このような特徴的な間取りは岡山藩の閑合学校講堂や他の藩校にもみられることから、もとは講堂であったことがわかる」とある。

勝山市文化財保護委員 増田公輔



編集後記

▶新年あけましておめでとうございます。暖冬を思わせる穏やかな年明けとなりました▶新春を飾るにふさわしい明るい話題を提供しようと、新春号では、世界遺産暫定リストに登録申請した「霊峰白山と山麓の文化的景観」における平泉寺への想いをテーマとした新春対談を掲載しました。これをきっかけとして、平泉寺の魅力をさらに広く多くのかたに知っていただき、誇りにつながることを期待しています▶今年は、税源移譲に伴う地方分権の推進が加速されます。地域密着型サービスを充実させるとともに、住民と行政が知恵を出し、力を合わせてまちづくりを進めていきましょう。



火災発生

☎88-5100 (テープ吹き込み)



休日・祝日在宅当番医

診療時間▶AM9:00~PM5:00

1/14 (日)	河北小児科医院	☎88-1234
1/21 (日)	石川医院	☎89-1008
1/28 (日)	木下医院	☎87-3333
2/4 (日)	クリニック・デ・ふかや	☎88-0011
2/11 (日)	福井社会保険病院	☎88-0350
2/12 (月・祝)	福井社会保険病院	☎88-0350

○休日に体調が悪くなったときは、ご連絡ください。

☎消防署 (☎88-0400)



交通事故発生状況

※高齢者=65歳以上

件数内訳	平成18年12月末	前年比
総件数	505件	-15
人身事故 (うち高齢者)	101件 (24)	2 (-2)
死者 (うち高齢者)	1人 (0)	-3 (-2)
傷者	120人	-12
物損事故	404件	-17



1月の納税

- 市県民税▶4期
- 国民健康保険税▶4期
- 納期限▶1月31日(水)
- 口座振替▶1月26日(金)



人口の動き

	11月末現在	自然動態		社会動態		12月末現在	月間増減
		出生	死亡	転入	転出		
男	13,182人	11	19	21	32	13,163人	-19人
女	14,435人	6	13	25	32	14,421人	-14人
合計	27,617人	17	32	46	64	27,584人	-33人
世帯数	8,132世帯					8,122世帯	-10世帯

毎月第3日曜は

家庭の日 新しい年を迎え わが家の一年の計画をたてよう